

第9回地域連携発表会 ラストイチャダイ—未来につなぐ地域連携—を開催しました。

2022年3月10日（水）、地域連携センター主催で「第9回大阪市立大学地域連携発表会」を開催しました。今回は、新大学開学前のため大阪市立大学として最後の発表会であったことから、「ラストイチャダイ—未来につなぐ地域連携—」をテーマに、これまでの事業を総括しながら、新大学における地域連携の展望について考えました。

昨年に続きオンライン開催となり、学生による活動取り組みの発表、教員による地域との連携事例発表、そしてZoomのブレイクアウト機能を利用した座談会を実施しました。発表の学生・教職員、審査員は一つの会場に集まってWebで配信を行い、その他大学関係者、民間企業や地域団体の方などはオンライン参加されました。

■学生発表

本学学生がゼミやサークルなどで行った、地域と連携した研究や活動について発表し、質疑応答を行いました。ゼミや授業の一環で実施した取り組みは研究・調査部門、サークルやボランティア等の自主的な取り組みは活動部門とし、各部門3チームずつが参加しました。コロナ禍により活動が制限される中、それぞれ工夫を凝らし、さまざまな視点から地域と関わり、課題解決にむけた研究や調査、活動に取り組んだ成果を発表しました。

審査員による審査の結果、優秀な発表に対して所長賞と副所長賞が贈られるとともに、当日参加者による投票を行い、得票の多かった発表に特別賞が贈られました。

★所長賞

（活動部門1） 持続的に行うグローバルヘルス—子どもが健やかに育つために大人にできること— 医学研究科博士課程4年／雲の上はいつも晴れ 高田勝子

★副所長賞

（研究・調査部門3） 研究で、貢献していく—地域貢献に繋がる人口分析や地域調査の方法の検討と実践 文学研究科前期博士課程2年 小本修司

（活動部門3） 大崎だより —和歌山県海南市下津町 大崎におけるガイドブックづくり— 工学部3回生 石黒陽菜、生活科学部3回生 東海林久乃、商学部3年生 野田夢乃

★特別賞

（研究・調査部門2） 「堺市消防局まちかどAED」設置場所とCPA発生地点の分布からみたAEDアクセシビリティ 文学部人間行動学科地理学教室4回生 伊藤航

発表の様子と表彰式





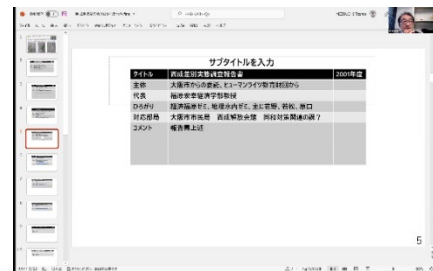
■事例発表

地域と本学が連携して行った取り組みについて、教員3名が報告しました。

事例1 大阪市役所・区役所との共同研究・受託事業などを振り返って

都市研究プラザ 教授 水内俊雄

本学在職 26 年の間に携わった数多くの受託研究や受託事業について、良かった点や苦勞したことなどを連携の裏話も交えながら振り返りました。多くの行政担当との連携の実績から感じた官学連携のポイントを、大学教員ならではの視点でお話ししました。



事例2 市大型地域連携教育の総括 ―CR 副専攻における PBL 型演習の実践を中心に―

文学研究科 准教授 天野景太

本学で学生が履修する CR (コミュニティ再生) 副専攻における事例を報告しました。地域のガイドブックやハザードマップづくり、都市周縁部や中山間地域におけるオーラルヒストリーの記録、地域ブランド化を目指したレシピの提案など、学生が地域の現場で学び、成長していく過程を振り返りながら、地域で活躍する人材の育成についてお話ししました。



事例3 城東区・今福地域活動協議会、今福プログラミング教室での講演の事例について

工学研究科 教授 高田洋吾

昨年 12 月に実施した今福地域におけるプログラミング教室での講演を振り返りました。当日までの準備や講演会での参加者の反応、講演会後の交流で見聞した地域の課題などについてお話ししました。



■座談会

教員の事例発表終了後は、各事例のグループに分かれて座談会を行いました。他大学や、地域で活動する方など、さまざまな立場の方が参加され、事例の感想のほか、ご自身の活動についてもお話しいただき、座談会を盛り上げていただきました。

事例3のグループに参加された今福地域活動協議会の方からは、教室から離れていた中高生が講演会実施後に再び参加するようになったことや、地域ボランティアの関わり方が変化したことなど喜ばしい成果が報告され、学生発表者にとっても活動の幅を広げるアイデアを得る機会となりました。

短い時間ではありましたが、地域・行政・大学・学生がお互いに作用しあうことの大切さを改めて実感する場となりました。

座談会の様子



大阪市立大学としての開催はこれで最後となりましたが、重松所長補佐から大阪公立大学地域連携センターとしてさらなる連携の充実を目指すことが閉会の挨拶として述べられ、発表会は終了しました。

開学まであとわずかとなった、新大学の地域連携センターもどうぞよろしくお願いいたします。